

## 震災復興第二種市街地再開発事業

# 「六甲道駅南地区」が完成

### 計画の経緯と概要

六甲道駅南地区は、「神戸市基本計画」に東部副都心として位置づけられ、震災以前は六甲道駅の南側において駅前広場とともに、市街地改造ビルが整備されていましたが、約5.9haの地区の大部分が低層な住宅・商業・業務の混在した市街地でした。

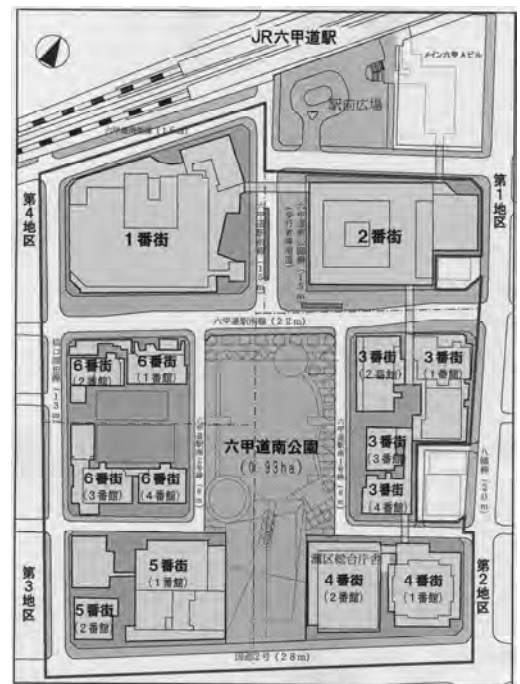
震災によりJRの高架が崩落し、家屋の倒壊が65%に及ぶなどの甚大な被害を受けた東部副都心の復興を目指し、六甲道南公園を中心とした防災拠点の構築、良質な住宅の供給、副都心にふさわしい都市機能の充実を図るため、震災後2ヶ月目の平成7年3月17日に、震災復興市街地再開発事業の施行区域や公共施設など、事業の大まかな枠組みとなる都市計画を決定しました。

また、平成7年6月には、地区内の各エリアにおいて地元住民による4つのまちづくり協議会が設立されました。これにより、協働のまちづくりに向けた取り組みに、大きな弾みがつくことになりました。

まちづくり協議会では、日夜に及ぶ議論を経て、地区の将来像につながる「まちづくり提案」をまとめられました。これを受け神戸市では、平成9年2月28日には、公園区域の見直し等の都市計画変更を行いました。

その後、まちづくり協議会の協力を得ながら、事業

計画に基づき地区を4つに分割するなど、事業を柔軟に進め、平成16年3月にはビル建設計画の14棟が全て完成しました。



区域図

### 施設等の特徴

これらの再開発ビルは震災を教訓に耐震性に優れ、防災設備を備えると共に、ユニバーサルデザインに配慮し、ビル間の一部を連絡デッキで連結し歩車分離をはかる等、人に優しいまちづくりを目指しています。また、整備された公共施設のなかでも、約0.9haの六甲道南公園は、災害時には一時避難場所や荷受・仕分けスペースとして活用できる芝生広場や生活用水として活用できる井戸・せせらぎ、仮設トイレ、地下耐震性防火水槽等を備えており、区役所と連携した情報の拠点・ボランティア活動の拠点・救援物資の集配拠点・帰宅困難者の支援拠点となります。さらに、公園内には、自治会館が設けられ、地域活動の拠点として日々、利用されています。



区域全景

## 地域の取り組みと今後について

この公園は地域のみなさんとの協働により計画段階からワークショップ形式により検討が行われ、公園予定の空き地内では、事業途上から地域住民（六甲道はなクラブ）による「花植え会」が積極的に行われるなど、地域の関心が高く、完成後の公園管理についても地元有志の組織「六甲道南公園管理会」によって行われることになりました。

また、国道2号に面した公園南部分は「イタリア広場」と呼ばれ、中央部分にValley（バレー）と名づけられたモニュメントを備えています。この広場は「日本におけるイタリア2001年」行事の最後を締めくくる催しとして、同じ地震国であるイタリアから、震災復興に貢献したいとの申出を受け、日本とイタリアの若手建築家や景観デザイナー等が参加した国際コンペの最優秀賞をベースに整備され、その仕上げ材

（青いタイル）が、日本とイタリア両国の友好の証として、イタリア側から提供されました。

さらに、震災後、仮設店舗等により暫定利用されていた駅南の駅前広場についても、関係者の協力を得て、六甲道南公園等に誘導できる歩行者デッキや平面部分の再整備等を行いました。

これらの完成を受け、平成17年9月17・18日に、六甲道南公園を中心にまちびらきが行われ、地元自治会等で構成された実行委員会の主催で、地域住民・関係者のみなさんが多数出席して野外劇、宿泊体験（防災訓練）等の多彩なイベントが行われました。今後は、完成したこれらの施設が地域の皆さんによって末永く有効に活用され、より快適な都心居住、都市活動を支えつづけるよう祈念しています

（神戸市都市計画総局再開発課）

## 協働のまちづくり(これまでとこれから)

# ～みるしるウォーク復興神戸～(全6回)

## 第5回 人と動物の復興物語

日時

10月22日(土) 13:00～16:30

(当日の受付は 12:45 から)

集合場所 JR六甲道駅南口広場

小雨決行 参加費 無料

- 再開発や区画整理でまちはどの様になつたでしょうか？
- 動物園の人や動物たちはどうしていたでしょうか？
- 楽しく歩きながら、学んでいきます。
- 親子での参加大歓迎



### 参加希望の方は

参加者全員の氏名・年齢・代表者の住所・電話番号、参加希望の日（複数可）を記入し、  
FAX：361-4546

Eメール：

mati3@kobe-toshi-seibi.or.jp

こうべまちづくりセンターまで

各回定員 50名。多数のときは抽選。

主催 協働のまちづくり～これまでとこれから～

実行委員会

神戸市

## 第6回 須磨の心、海、歴史めぐり

日時

11月12日(土) 11:30～16:00

(当日の受付は 11:15 から)

集合場所 山陽電鉄須磨浦公園駅改札前

小雨決行 参加費 無料

- 旗振山の頂より神戸のまちを西から東まで見渡した後、須磨寺に立ち寄り、智慧の道を抜けて海沿いに水族園へ。歴史や震災時の話を聞きながら歩きます。



# 板宿小学校3年生の「わたしたちのまち」



あーばんとーく9月号で紹介した本多聞小学校に引き続き、“小学校の総合的な学習”の取組みで、「まちづくり」をテーマにした板宿小学校での学習内容を紹介します。

6月15日、須磨区の板宿小学校3年生77人と“じまんしよう！わたしたちのまち「板宿」”をテーマにまちの歴史、みちの役割等のトークとまちあるきを3時間かけて行い、「自分の住むまちをもっと好きになるきっかけづくり」をしました。

板宿地区は、ちょうど子供たちが生まれた年(平成8年)に区画整理事業が完了したきれいな街並みの地区ですが、古くから交通の要衝であり、源平ゆかりの地でもあることから歴史のあるまちです。

また、震災前まで地上を走っていた山陽電車が連続立体交差化事業により、震災後地下に入りまちの状況が大きく変わりました。

子供達は、せん太ちゃんと一緒に板宿の昔の様子を勉強し、近くに平盛俊の墓があること、池を埋めて小学校を作った事、10年前まで地上に電車が走っていた事などに驚きの声をあげていました。

トークでは、小学校の資料室にあった明治時代の写真や、昭和初期の板宿駅、商店街の写真をお借りして、地図と写真で現在のもとの対比しながらまちの移り変わりを紹介しました。



(今回もせん太ちゃん大活躍！)



発表の一部を紹介すると

- ・平盛俊の墓などがあり、歴史がある。
- ・川、山の自然がすぐ近くにある。
- ・花や木がたくさんある通りがあり、気持ちがいい。
- ・雨でも便利なお店がたくさんあり、何でもそろう。
- ・遊ぶ所、休憩する所がたくさんある。
- ・カルタゴ、コロンブスの像がおもしろい。
- ・電柱が無い道路があり、すっきりしていた。
- ・安全な歩道が整備されていて歩きやすい。

などの意見がありました。

まちあるきは、約1時間のコースで“まちのじまん”を探して地図にシールを貼りながら歩きました。

学校に帰ってきた後、探してきた自慢箇所を発表しあいまとめをしました。

最後に行ったアンケートでも、80%の子供達が“おもしろかった”と答え、「板宿のまちの事を今までより多く知ることができてうれしかった」「板宿のことをもっと調べたい」などの意見もあり、将来のまちづくりを担う子供達に良い経験になったと思っています。



都市計画総局、建設局では、今後ともこういう取り組みを続けていきたいと考えています。

(都市計画総局計画部地域支援室)

# まちセン ライブラリーニュース

せん太ちゃん   
vol.5



## 図書を紹介

名称	大分類名	中分類名	著者名	発行元
まちづくり教科書 ①～⑧	まちづくり	まちづくり一般	日本建築学会	丸善(株)
世界の建築街並みガイド①～⑥	建築	建築紹介	大川三雄	(株)エクスマレッジ
都市再生における効率性と公平性	都市	都市学	西嶋 淳	晃洋書房
日本近現代都市計画の展開	都市計画	都市計画	石田頼房	自治体研究社
建築の見かた	建築	建築論	W.リプチンスキー	白揚社
地震社会学の冒険	阪神大震災	その他	和田芳隆	アストラ
神戸市史産業経済編Ⅲ	神戸	神戸の歴史	市史編集委員会	神戸市
元町夢街道	神戸	神戸の歴史	岩田照彦	神戸元町130年実行委員会

## まちづくり会館からのお知らせ

こうべまちづくり会館 1階オープンギャラリーの展示

10月 1日(土)～14日(金)	防犯パネル展	危機管理室
10月15日(土)～31日(月)	東南海・南海地震に備えてパネル展	

こうべまちづくり会館 地階ギャラリーの予定

期 間	内 容・テ ー マ	主 催 者
10月 6日(木)～11日(火)	アルペジオ作品展(油彩他)	アルペジオ
10月13日(木)～18日(火)	第14回遥洋会油絵展	遥洋会
10月20日(木)～25日(火)	写游会作品展(写真)	写游会
10月27日(木)～11月1日(火)	神戸美術学林展(油彩・水彩)	神戸美術学林
11月 3日(木)～ 8日(火)	葦の会展(油彩・水彩)	葦の会

すまい・まちづくりのご相談は

### ■すまい・まちづくり人材センター

(まちづくり会館 3F)

電話 078-361-4377 ・FAX 078-361-4546

受付は、午前10時～午後5時(水曜休館)

(土・日・祝日は、事前にご連絡ください。)

自治会活動などのご相談は

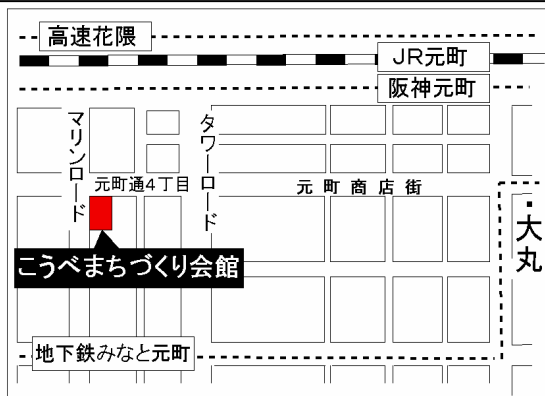
### ■コミュニティ相談センター(まちづくり会館4F)

電話 078-361-4565

受付は、午前10時～午後6時(水曜休館)

(ただし印刷は、5時まで)

会報等の印刷サービスや自治会の運営等の相談  
(インストラクター派遣など)



### 最寄駅

地下鉄海岸線みなと元町駅西口から1分

高速花隈駅東口から3分

高速西元町駅東口から5分

JR・阪神元町駅西口から8分